

発達・学習心理相談室主催セミナーを開催しました

2025年2月4日に東北大学大学院教育学研究科心理支援センターの発達・学習心理相談室が主催したセミナー「運動の不器用さのある子どもの理解：DCD(発達性協調運動症)を知る」が開催され、教員や心理専門職、学生など幅広い層から90名が参加しました。

慶應義塾大学文学部の北洋輔先生を講師に迎え、DCDの障害特性、学校現場での困り感とニーズ、DCDの疑いがある子どもを観察する際の視点について、研究知見や実際の事例も交えながら詳細かつ広範な内容についてお話をいただきました。特に、DCD児の困りごとについて、身体面のみならず、心理面や学習面など、一見運動と関連が薄いと考えられるような側面についても影響があることが紹介されました。

ディスカッションでは、困難さが生じる運動のタイプや、DCD児自身の運動スキルの発達可能性、その他の発達障害への支援との違いなどについて意見交換がなされました。

東北大学大学院教育学研究科 心理支援センター
発達・学習心理相談室 主催セミナー

運動の不器用さのある子どもの理解 ：DCD(発達性協調運動症)を知る

これまで単に「運動が苦手」「運動神経が悪い」としてあまり注目されてこなかった発達障害の一つである「発達性協調運動障害(DCD)」に焦点を当て、基本的な理解を深めます。また、DCDから改めて子どもにとってのスポーツの意味を問い直し、運動の不器用さのある子どもへの支援について考えます。

講師 **北洋輔先生**
慶應義塾大学 文学部 心理学専攻 准教授
「DCD・不器用な子ども楽しめるスポーツがある社会のために」編著者

日時
2025年2月4日(火)
18:30~20:00 (質疑応答を含む)

- 対象者：宮城県・仙台市における小学校・中学校・高等学校の教員、および特別支援に関心を持つ教育関係者、スクールカウンセラー、大学生・大学院生。
- 開催形式：Zoomと対面のハイブリット開催。
- 参加定員：Zoom100名、対面会場50名。
- 対面会場：東北大学川内南キャンパス文科系総合研究棟(C14) (教育学研究科)306教室
- 参加費：無料

お申込み方法

参加をご希望の方は右のQRコードもしくは下記のURLから申し込みフォームへアクセスし、必要事項をご記入ください。
【申込URL】<https://forms.gle/jyy7n1WGBf4PNBq88>
申込締切：1月26日(日)
(ただし、定員になり次第締め切らせていただきます。)
お問い合わせ：psc.seminar.2@gmail.com



<後援>仙台市教育委員会/宮城県教育委員会/宮城県臨床心理士会